

2022年度
第32回

夏休み ムヒ楽体験 能鑑賞教室



夏休みの自由研究にも最適

『能』は
700年近く昔からある
日本独自の演劇です。

能は日本の文化と歴史がひとつになった、素晴らしい伝統芸術です。日本だけでなく世界の人々も興味や関心をもっています。2001年にはユネスコの世界無形遺産に認定されました。

では、能とはどんなものか、自分の目を見て、声をだして、舞台上で舞う。また、能でつかわれる楽器にさわってみる。それが発見の第一歩です。最終日には、「天鼓弄鼓之舞」を鑑賞します。さあ、この夏、能と出合って700年分の日本を体験しましょう。

写真：昨年度の開催風景

大人も子どもも楽しめる、3日間のコースです。

7/23 土 お話

13:00~15:00(お話)

能とは何か、また、その面白さについてお話します。能で使われる面や装束を見ることがもできます。

※お話の後には、子ども能楽教室の子どもたちによる発表会があります。

7/28 木 体験

9:30~12:00(午前の部) 13:00~15:30(午後の部)

舞台上での仕舞、囃子の実技体験

※仕舞・謡・笛(楽器不使用、着席して体験)は全員体験します。

※大鼓・小鼓・太鼓の内1つを選択してください。
※午前・午後どちらかお選びください。

7/29 金 鑑賞

14:00開演

お話を踏まえたうえで、能「天鼓弄鼓之舞」を鑑賞します。(シテ：鶴澤 久)

会場 **川崎能楽堂**

(JR川崎駅東口より徒歩5分)

対象 **年齢制限なし**

(どなたでもご参加いただけます)

定員 **90名**

(申込多数の場合は抽選)

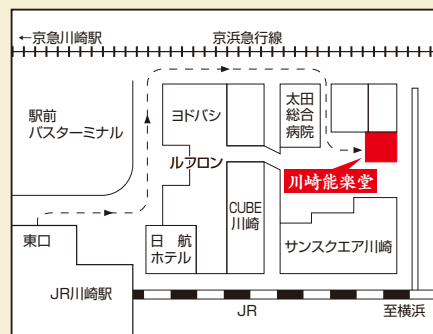
受講料 **3,500円**

(鑑賞料・教材費を含む)

申込締切 **7/7 必着**

定員に満たない場合は締め切り後も申し込みを受け付けます。

*3日間のコースですが、お客様の付添い等で最終日の鑑賞のみを希望される方は鑑賞料3,000円となります。
*貸出用の足袋はございますが、出来る限りご持参ください。
*来館前の検温、マスクの着用、手洗いや手指消毒等新型コロナウイルス感染症対策にご協力をお願いいたします。
*今後の状況に応じて、定員、内容等を変更する場合がございます。予めご了承ください。



●申込み・お問い合わせ

公益財団法人 川崎市文化財団 夏休み能楽体験係

〒212-8554 川崎市幸区大宮町1310 ミューザ川崎セントラルタワー5階

TEL:044-272-7366(平日のみ/9:00~17:00) FAX:044-544-9647

●主催 「鶴澤久・夏休み能楽体験・鑑賞教室」を支える会、公益財団法人 川崎市文化財団

●共催 川崎市 ●後援 川崎市教育委員会、「音楽のまち・かわさき」推進協議会



令和3年度第一次補正予算事業
子供たちの伝統文化の体験事業



2022年度
第32回

夏休み 能楽体験 鑑賞教室



写真：昨年度の開催風景

予定講師 体験のときに指導してくださる先生方です。

鵜澤 久

うざわ ひさ

観世流シテ方楽師 鏡仙会
鵜澤 雅(父)、観世寿夫、八世
観世鍊之丞に師事。3歳で初舞台
「狸々」、13歳で初シテ「吉野天人」。
「乱」「石橋」「道成寺」「鶯鷓小町」
「檜垣」など演能多数。平成16年重
要無形文化財総合指定。平成17年
川崎市市民文化賞受賞。平成30年
第40回観世寿夫記念法政大学能楽
賞受賞。川崎市市民文化大使。



鵜澤 光

うざわ ひかる

観世流シテ方楽師 鏡仙会
鵜澤 雅(祖父)及び 鵜澤 久
(母)、九世観世鍊之丞に師
事。3歳で初舞台「老松」13歳
で初シテ「狸々」「石橋」「狸々
乱」「道成寺」など演能多数。令
和2年重要無形文化財総合指
定。大学などでの講演、海外公
演、海外でのワークショップ、
一般の能楽愛好者へのレッスンも行っている。



- 仕舞・謡 ----- 観世流シテ方 鵜澤 久(重要無形文化財総合指定)
観世流シテ方 鵜澤 光(重要無形文化財総合指定)
- 笛 ----- 一噌流笛方 藤田 貴寛
- 小鼓 ----- 観世流小鼓方 鳥山 直也
- 大鼓 ----- 高安流大鼓方 佃 良太郎
- 太鼓 ----- 観世流太鼓方 徳田 宗久(重要無形文化財総合指定)

鑑賞の演目について

「天鼓弄鼓之舞」のあらすじ…

昔、中国に王伯と王母という夫婦がおりました。妻は天から鼓が降るの夢を見た後に子どもを産んだため、その子に天鼓と名付けました。その後、天から本物の鼓が降りてきてその子の手の中に収まり、打ち鳴らすと実に美しい音を出しました。その噂を伝え聞いた皇帝は、鼓を献上するように命じます。天鼓はそれを拒み、鼓を持って山に隠れますが、探し出され、鼓を取り上げられ、天鼓は呂水という川に沈められてしまいます。

宮中に運ばれた鼓は、その後誰が打っても鳴りません。そこで、天鼓の父王伯を呼び鼓を打つよう命じます。我が子を失い悲しみにくれる王伯は死を覚悟して参内し、悲しみのうちに鼓を打つと、心まで澄み渡るような美しい音で鳴りました。哀れを感じた皇帝は、王伯に宝を与えて帰させます。そして、天鼓のために呂水のほとりで管絃講の甲い(音楽法要)を行います。すると天鼓の霊が現われ、回向を感謝し、自ら供えられた鼓を思うまま打ち鳴らし、舞い、夜明けとともに消えていきます。

写真：鏡仙会

写真：鏡仙会

お申込み先 FAX 044-544-9647(川崎市文化財団)



下記のフォームにご記入のうえ、上記のFAX番号までお送り下さい。通常ハガキでもお申し込みを受け付けます。また、川崎市文化財団HPからも申し込みめます。※2名以上同時に申し込みされる場合はお名前、年齢等カンマで区切って下さい。

ふりがな				年 齢
お 名 前				歳
ご 住 所		〒		
お電話 番 号	()	F A X 番 号	()	足袋の貸出を希望する方は サイズをご記入ください。 ※感染症対策のため、出来る限り 足袋はご持参くださいますよう お願い申し上げます。 cm
体験を希望する時間帯に○をつけてください。 28日(木) 午前・午後・どちらでも可		2日目の体験について、仕舞・謡・笛(楽器不使用)は全身体験していただけます。大鼓・小鼓・太鼓は内1つを舞台上で体験していただけますので第1希望から第3希望までカッコの中に希望の数字をご記入ください。 大鼓() 小鼓() 太鼓() ※ご希望に添えない場合がございます。予めご了承ください。		
お子様をご参加される場合、保護者の方の付き添いは可能ですが(限定1名)、3日目の鑑賞の会場に入られる際は、保護者の方も3,000円の鑑賞券が必要です。お席を確保されたい場合は、右記空欄に参加人数をご記入ください。		29日(金) 鑑賞のみ参加(¥3,000)		名

*新型コロナウイルス感染症拡大防止対策の実施のため、例年と内容が異なる箇所がございます。予めご了承くださいませようお願ひ申し上げます。
*保護者、一般の方のご参加も歓迎します。
*締切は7月7日(木)ですが、定員に満たない場合には締め切り後もお申し込みを受け付けます。
*締切後、お申込みいただいた方全員に受講に関するご案内をお送りします。
*個人の情報は、この教室の運営目的以外には使用いたしません。なお、万が一、感染者が発生した場合は、必要に応じて保健所等公的機関へ、記載いただいた個人の情報を提供させていただく場合がございます。予めご了承くださいませようお願ひ申し上げます。